

## その他 イベントのお知らせ

### ■特別観望会『中秋の名月を観察しよう』

日 程： 2020年10月1日(木)

時 間： ①20:00～、②20:30～、③21:00～、④21:30～

内 容： 科学センターの天体望遠鏡を使い、中秋の名月を観察します。各時間、お手持ちのスマートフォンで月の撮影も可能(※機種によってうまく撮れない場合もあります)。

対 象： どなたでも(幼児・小中学生は保護者同伴必須)

参加費：お一人 100 円(幼児無料)

定 員： 各回 5 組 15 名程度(先着順 / 希望時間選択制)

申込み：必要(お電話にて / 9月20日[日] 9:30～開始)

### ■特別観望会『火星の準大接近を観察しよう』

日 程： 2020年10月6日(火)

時 間： ①20:00～、②20:30～、③21:00～、④21:30～

内 容： 約2年ぶりに地球と接近する火星(今年は準大接近)。四国最大の望遠鏡で火星を観察してみよう。

対 象： どなたでも(幼児・小中学生は保護者同伴必須)

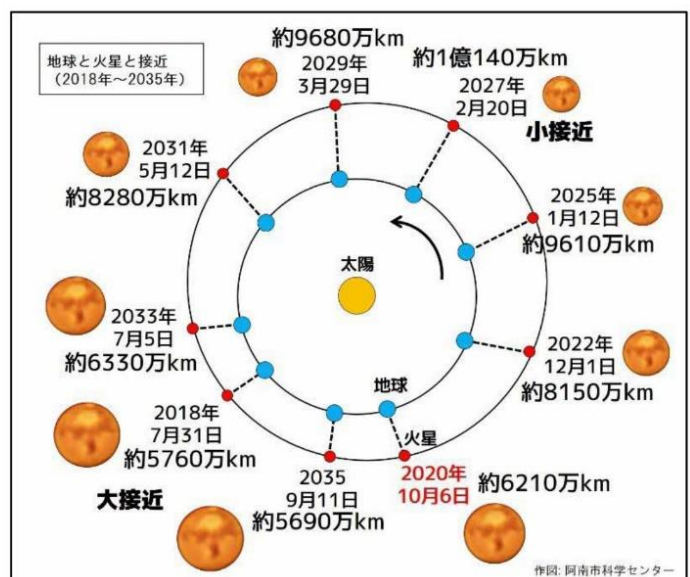
参加費：お一人 100 円(幼児無料)

定 員： 各回 5 組 15 名程度(先着順 / 希望時間選択制)

申込み：必要(お電話にて / 9月26日[土] 9:30～開始)

**※当日のみならず事前の火星に関する取材也大歓迎**

**備考：** 2020年は約2年ぶりに地球と火星の接近が起こります(図1)。最接近は**10月6日(火)**となり、距離にして約6210万kmまで近づきます。ちなみに2018年は約15年ぶりの火星大接近(距離約5760万km)ということで大きな話題となりました。実は2年前と今年の最接近時の見かけのサイズは約7～8%の違いしかなく、2020年の接近は『準大接近』とも言われています。なお地球と火星の接近は約2年2ヶ月おきに起こり、同じ接近でも2027年は小接近と言われる、大接近時と比べてサイズが約40%も異なります。



## ■大人のための藍染め講座

日 程： 2020 年 10 月 24 日(土), 25 日(日)

時 間： 13:30～15:00

内 容： 科学センターで育てた藍の葉を使って、藍染めの仕組みを化学の視点で学びながら、ハンカチを染めてみよう！ ※布などの持ち込みはご遠慮頂いております。

対 象： 高校生以上

参加費：お一人 300 円

定 員： 各日 20 名程度(先着順 / 希望日選択制)

申込み：**必要(お電話にてか HP にて / 9 月 26 日[土] 9:30～開始)**



大人のための藍染め講座(2019 年度)

---

お問合せ先： 阿南市科学センター(TEL 0884-42-1600)

天文関係： 今村 和義

藍染め： 荒井 眞一郎